

台湾の対外直接投資の空間構造の変化とその影響要因

オンライン開催
参加無料

2025.

6/27 金

14:00-15:30



報告者

アジア成長研究所 所長・教授
戴 二彪(DAI, Erbiao)

1997年に京都大学で経済学博士号を取得。1997年以降、国際東アジア研究センター(2014年にアジア成長研究所へ改称)に勤務し、主任研究員、教授、研究部長、副所長を経て、2022年に所長に就任。主な研究分野は、アジア経済、都市・地域の経済成長、グローバル化時代の人口・資本の国際移動とその影響。九州大学大学院経済学府客員教授(2012年～)、北九州市立大学大学院特任教授(2010年～)を兼任。

講演
概要

1990年代初頭以降、台湾企業による対外直接投資(TOFDI)は急速に拡大し、その空間構造は産業の高度化や企業競争力の向上、さらには地政学的環境の影響を受けて大きく変容してきた。本報告では、1991年から2024年までのTOFDIの空間構造の変化を4期(1991～2000年、2000～2008年、2008～2016年、2016～2024年)に分けて考察し、その影響要因を実証的に分析する。

【使用言語】報告・資料ともに日本語



オンライン(ZOOM)で開催いたします。

※インターネット環境とPCやスマートフォン、タブレットが必要です。



【お申し込み】① 電子申込:<https://forms.gle/CkXRXa7G8qxcCK7MA>

② メール申込:メールにて、氏名・所属・電話番号をoffice@agi.or.jpへ送信してください。
どちらも前日までにご参加用URLをメールでお送りします。(申込〆切:6/26(木)午後12時)

【主催】公益財団法人アジア成長研究所(北九州市小倉北区大手町11-4 ムーブ6階)

【お問合せ先】公益財団法人アジア成長研究所(AGI) 担当:谷村 ☎ 093-583-6202 ✉ office@agi.or.jp

※ご記入いただいた個人情報は、当研究所業務に関する情報提供・運営管理に活用させていただき、第三者に提供することはありません。